

石川県コンクリート診断士会 会員の皆様



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

会員の皆様には本年も素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

私たち石川県コンクリート診断士会は、「コンクリート診断技術と会員資質の向上」「診断士の社会的評価と地位の向上」「社会貢献」という3つの柱を軸に活動しております。しかし、時代背景が大きく変化する中で、インフラ構造物の深刻な劣化進行や、維持管理者側の財政難、技術者不足等の問題が浮き彫りになり、今後のインフラ維持管理の在り方が大きな課題となってきました。そのような中で、これからはインフラの維持管理の大切さを多くの方に知ってもらうことが重要であるという思いから、新たに「特定非営利活動法人 石川県コンクリート診断士会」として活動することとして、昨年8月22日に正式に県の認証を受けました。

また、橋梁の定期点検が今年3月で5年毎の法令点検を一巡することとなり、次期の点検サイクルに向けて新しいステージを迎える年となります。この5年で露わになった劣化進行や維持管理上の課題について、その解決策が求められることになると思われます。そのような中、石川県コンクリート診断士会では、我々の強みである「産・官・学」相互の連携をより深めることにより、少しでも課題解決の一助になる働きをしていきたいと思っております。

石川県コンクリート診断士会は、これからも変わらず、皆様の診断技術や社会的評価の向上を目指すとともに、インフラの維持管理を通して社会基盤の安全・安心づくりへの貢献を行っていく所存であります。

本年も何卒、本会の発展にご支援ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2019年1月



特定非営利活動法人 石川県コンクリート診断士会
会長 古川博人